

## 一般質問 (第2回定例会時点の内容です)

### 質問した事項

(登壇順)

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 木村 聡<br>(とうほく未来創生) | 1 新型コロナウイルス感染症予防に係る「新しい生活様式」の基盤整備<br>2 新たな過疎対策  |
| 菅野 広紀<br>(碧い風)     | 1 新型コロナ禍に対応した危機管理<br>2 高田松原津波復興祈念公園の活用と観光計画<br>3 ピーカンナッツ事業の進捗状況                                 |
| 伊勢 純<br>(日本共産党)    | 1 新型コロナウイルス感染症から市民の暮らしを守る対策<br>2 広田地区の道路整備  |
| 大坪 涼子<br>(日本共産党)   | 1 新型コロナウイルス感染症の防止策<br>2 新しい「単身高齢者世帯見守り事業」の取り組み<br>3 小中学生の学びと今後の学校生活                             |
| 佐々木一義<br>(創生会)     | 1 産業振興<br>2 東日本大震災から10年目を迎えた本市の防災<br>3 交通政策   |
| 藤倉 泰治<br>(日本共産党)   | 1 戦後最悪の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の基本的考え<br>2 国の第2次補正予算と「地方創生臨時交付金」の積極的活用<br>3 国民健康保険税の減免及び徴収猶予など市民の負担軽減 |

第2回定例会は、新型コロナウイルス感染症に対して、議員・当局相互の感染リスクを最小限にとどめる対応を取りました。



木村 聡  
(とうほく未来創生)

### 新生活様式の準備は

#### 課題もあるがさまざまな検討中

質問 お盆など帰省の受け入れはどうするか。

答弁 6月19日に国内では移動制限が解除された。今後、

### 5GなどICT活用は

質問 新しい生活様式に向けた取り組みと課題は。

質問 思民制度拡充などのためにオンラインを利用してはどうか。

質問 安心安全な食料供給のためGAP(農業生産工程管理)の取り組みへの支援は。

**GIGA スクール 構想の実現へ**  
1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」  
多様な子供たちも誰一人取り残すことなく、子供一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現へ。

ICT活用も視野に入れた新しい生活様式 (出典:文科省)

状況を見ながら対応していく。  
質問 高齢世帯見守りは民生委員の方だけでなく、地域の商店などに協力を求めているのか。

答弁 国の「GIGAスクール構想」の推進や新しい情報発信ツールなどを検討中。財源確保が課題。  
質問 デジタル人材の育成における準備は。

答弁 行政だけの人材育成は難しいので、民間事業者とも協力しながら取り組む。

### 新たな過疎対策は

質問 国の委員会からは過疎地の新たな役割を見いだす提言もある。地域における人

を取得することが求められており、個人においてはエコファーマー制度に取り組んでいただくよう支援する。  
質問 多様性と包摂性が新たな過疎地の基礎的な考え方になると提言にあるが、考えは。

若者を中心とした層を意識した移住定住施策を推進する。首都圏在住者の求める多様な選択肢として本市が取り組みを進めるSDGS理念にある「誰一人取り残さない包摂性をもった自治体」として内外から認められるよう引き続き取り組む。



菅野 広紀  
(碧い風)

### 松原海水浴場の安全策は

#### 有事には表示盤で情報伝達も

質問 来年オープン予定の高田松原海水浴場及び駐車場、トイレ等の整備方針をはじめ安全策はどうなっているのか。

答弁 国や県等の関係機関と協議を重ね、防潮堤の陸側に公園管理施設と駐車場、防潮堤の海側には海水浴場に必要な総合案内看板や温水・冷水シャワー、多目的トイレを県において主に整備する。また、有事の際に海水浴客に情

報を伝達し安全に避難するために、電光表示盤やモニターサイレンなどを整備すると伺っている。聴覚障がい者や遊泳中の方に、避難を知らせるための全国共通の「津波アラート」の使用を考えている。

るのか。

答弁 農業分野の試験栽培や育苗、農場経営を行う法人の設立支援を行い、中長期的な雇用の創出につなげ、商業分野では、ピーカンナッツの加工・販売拠点となる「産業振興施設」で地元の雇用創出を図っていく。

質問 経済効果をどう見込んでいるのか。

答弁 道の駅やオーガニックランド、発酵の里等との相

乗効果で訪問者が増加し、外貨獲得や雇用増加が見込まれる。また、新たに開発される商品をふるさと納税の返礼品とすることなどにより、経済効果も期待される。

### 新型コロナ禍に対応した危機管理

質問 梅雨の時期を迎えるが、新型コロナウイルス感染症収束前に自然災害が発生した場合の避難所の設置運営についてはどうか。

答弁 避難者全員にマスクの着用をお願いし、受付においてアルコールでの手指消毒や非接触型の体温計で検温を実施する。また、密接を避け



ピーカンナッツの苗木ほ場

るため、避難スペースの確保と感染予防の徹底を図り、避難所の運営にあたる市職員に「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための避難所運営心得」を作成し周知に努めている。